

NDC 露出ボックス／埋込ボックス 施工説明書

安全上のご注意

- ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

⚠ 警告



禁止

- ボックスに取り付ける内器(本体)が屋内専用の場合は、水がかかるおそれのある場所に設置しないでください。内部に水が入ると感電・故障の原因になります。
- ボックスへの穴加工時の切粉やゴミを残したままにしないでください。残したままにすると感電・故障の原因になります。

⚠ 注意



必ず行う

- 定格電圧が60Vを越える機器を取り付ける場合は、アースの接続を確実に行ってください。使用時や漏電のときに感電するおそれがあります。
- ボックスの設置は取付面の水平を確認し、商品仕様書図に指定されているすべての箇所を適切な太さのボルトまたはネジでしっかりと取り付けてください。

(壁強度に応じて補強材を施設するなど、ボックスを堅ろうに取り付けてください。)

しっかりと取り付けないと壁面から脱落し、ケガをしたり、他の物品を破損するおそれがあります。

施工上のご注意

- コンクリート壁にボックスを埋め込む場合はコンクリート打設時に仮枠を設けてください。直接、ボックスを埋め込むことはできません。なお、仮枠はコンクリート打設に十分耐えるものを使用し、必要に応じて補強材を入れてください。

ボックス取付位置

- 受信機、総合盤などの操作スイッチ部は、床面からの高さが消防法にて800mm～1500mmと決められています。取り付ける機器に応じてボックスの高さを決定してください。

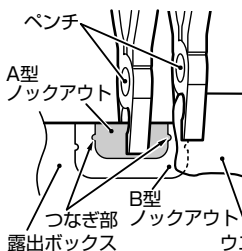
■露出ボックス(NBY407EJA)(別売)の露出配管の方法

丸型配管使用時

- ポンチ穴に穴あけ加工を行ってください。
- 穴径はφ25mm以下としてください。

メタルモール使用時

A型ノックアウトを切り取る場合



- B型ノックアウトや露出ボックスが変形・破損しないようにペンチでウエスなどはさんでください。
- つなぎ部近くをペンチなどで左右片側ずつ切り取ってください。

(図は左側のつなぎ部を切り取る場合)

